



平成20年2月15日

各位

会社名 株式会社免疫生物研究所  
(コード番号: 4570)  
本店所在地 群馬県高崎市あら町5番地1  
代表者 代表取締役社長 清藤 勉  
問合せ先 取締役経営企画室長 伊藤 勝彦  
電話番号 027-310-8040 (代表)  
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

### クレアチンに関する業務提携合意についてのお知らせ

本日、株式会社免疫生物研究所（本社：群馬県高崎市、社長：清藤 勉、以下「免疫生物研究所」）は、有限会社イムノ・バイオ・ジャパン（本社：東京都千代田区、社長：末岡 治彦、以下「イムノ・バイオ・ジャパン」）と、水溶化クレアチン※の販売について業務提携することに合意いたしました。

このたびの業務提携の合意によって、免疫生物研究所は、水溶化クレアチンの全世界における独占的販売権を取得することになります。なお、本契約による当期業績に対する影響はありません。

免疫生物研究所の代表取締役社長 清藤 勉は、次のようにコメントしています。「クレアチンは、スポーツにおけるニュートリション（栄養摂取）の観点から注目をされている栄養素のひとつであります。しかし、従来、水に溶けにくいため、摂取しづらいという欠点がありました。このたびの合意によって、当社は、イムノ・バイオ・ジャパンの保有する「クレアチンの水溶化に関する特許」を活用して、より摂取しやすい水溶化クレアチンを世界へ提供していく所存であります。」

一方、イムノ・バイオ・ジャパンの代表取締役社長 末岡 治彦は、「このたび、歴史ある免疫生物研究所との業務提携は当社にとっても大変有意義であると考えております。免疫生物研究所は、大学や公的な研究所とのつながりが深く、この業務提携が水溶化クレアチンの新たな効用の探索研究に発展していくことを期待しております。」と述べております。

#### 株式会社免疫生物研究所について

1982年に、医薬品、医薬部外品及び研究用試薬の研究、製造、販売を目的に設立されました。抗体を中心とする免疫学の研究成果を基に、研究用試薬の供給及び医薬シーズのライセンス事業をおこなっております。従業員は69名であります。詳細は、<http://www.ibl-japan.co.jp> まで。

#### 有限会社イムノ・バイオ・ジャパンについて

1992年に、食料品の販売及び輸出入などを目的に設立されました。従業員は3名であります。問い合わせ先：電話 03-5820-0243

※クレアチン：天然に存在する生命維持に不可欠アミノ酸の一種で、筋肉へのエネルギー供給の役割を担っている物質です。スポーツサプリメントとしては、米国で年間3000トンの需要があります。特に呼吸器系に係わる筋肉を増強する効果が示唆されております。加えて、筑波大学の臨床医学系呼吸器内科の研究者たちによって、クレアチンが肺の内皮細胞の透過性を低下させ、炎症を防ぐ可能性が報告されております\*）。

\*）Nomura A., *et.al.*, *Br J Pharmacol.*, **139**, 715-20(2003).

以上